

数学科教育 実技・理論研修会 終了報告

テーマ	思考力・判断力・表現力の育成を目指した授業づくり	
日時	令和6年7月19日(金)	
会場	北広島市立西の里中学校	
講師	谷地元 直樹 氏 (北海道教育大学旭川校 教授)	
指導者	川口 渡 (北広島市立西の里中学校 教諭)	
参加者	28名	
研修会 の 様子		指導者である川口教諭の公開授業の様子です。各市町村から多くの先生方の出席がありました。 問題や教材が工夫されていて、生徒が意欲的に参加していました。また、教師の「発問」の工夫があり、生徒とのやりとりを通して生徒自身が本時の学習課題を生み出していました。
		共通の課題についてそれぞれの意見を持ち、様々な視点から交流する生徒の様子です。自分の意見を筋道立てて説明したり、他者がどのように考えたのかを考えたり、質の高い数学的な活動が行われていました。さらに発展させた問題に入ったところで時間となってしまったのが惜しまれるところでした。
		公開授業に関する研究協議の様子です。公開授業についての補足説明や、参加者の先生方からの質疑、それに対する応答等、活発な話し合いになりました。また、講師である谷地元教授にもご意見をいただき、有意義な研究協議となりました。
		数学部会の研究テーマである「思考力・判断力・表現力の育成を目指した授業づくり」に沿った講演を、谷地元教授に行っていただきました。生徒に「問い」をもたせることや教師が生徒に考えるきっかけを与えること等、今後の授業実践につながる実り多い講演となりました。
		谷地元教授の講義だけでなく、参加者も授業を再考する視点を発表しながら交流しました。参加者の先生方からのアンケートにも、谷地元先生の講演について絶賛の声と参加者自身の日頃の授業を見直すきっかけとなり、「日々の実践に生かしたい」という記述が多々ありました。